

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【公開番号】特開2009-76101(P2009-76101A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2008-324799(P2008-324799)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 6 Q 20/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 1 0 E

G 0 6 F 17/60 3 3 4

G 0 6 F 17/60 5 1 2

G 0 6 F 17/60 4 0 2

G 0 6 F 17/60 4 0 4

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 17/60 3 2 4

G 0 6 F 15/00 3 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月17日(2009.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

売り手の実体(2)を識別する売り手識別子、買手の実体(3)を識別する買手識別子、及び取引を識別する取引識別子(申込番号)を受信し、前記実体間の通信を識別する会話識別子を作成し、前記会話識別子および前記取引識別子を前記売り手の実体に送信する取引仲介部と、

先ず前記売り手識別子を持つ前記売り手の実体が前記会話識別子に送信したメッセージを受信し、前記売り手識別子および前記会話識別子を用いて前記買手識別子を特定し、前記メッセージを前記買手の実体に送信し、次に前記買手識別子を持つ前記買手の実体が前記会話識別子に送信したメッセージを受信し、前記買手識別子および前記会話識別子を用いて前記売り手識別子を特定し、前記メッセージを前記売り手の実体に送信する通信中継部と、を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【請求項2】

前記売り手の実体から商品の受渡しに用いる宛名情報(配達先情報)を受信する前記取引仲介部と、前記取引仲介部から前記宛名情報を受信し、商品に貼り付ける宛名を印刷する宛名印刷部と、を備えることを特徴とする請求項1に記載のオンライン取引システム。

【請求項3】

請求項1および請求項2に記載のオンライン取引システムを構成する前記取引仲介部、前記通信中継部、前記宛名印刷部のいずれかを備えることを特徴とするコンピュータ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するため本発明のオンライン取引システムは、売り手の実体（２）を識別する売り手識別子、買手の実体（３）を識別する買手識別子、及び取引を識別する取引識別子（申込番号）を受信し、前記実体間の通信を識別する会話識別子を作成し、前記会話識別子および前記取引識別子を前記売り手の実体に送信する取引仲介部と、

先ず前記売り手識別子を持つ前記売り手の実体が前記会話識別子に送信したメッセージを受信し、前記売り手識別子および前記会話識別子を用いて前記買手識別子を特定し、前記メッセージを前記買手の実体に送信し、次に前記買手識別子を持つ前記買手の実体が前記会話識別子に送信したメッセージを受信し、前記買手識別子および前記会話識別子を用いて前記売り手識別子を特定し、前記メッセージを前記売り手の実体に送信する通信中継部と、を備えることを特徴とする。